

北海道大学まちづくりフォーラム 【第1回】 「北海道の地域エネルギーとコンパクトなまちづくり」

地域エネルギー

×

コンパクトなまちづくり

参加無料

日時：平成28年11月18日(金)15:00~17:30 (開場 14:30)

場所：北海道大学工学部フロンティア応用化学研究棟2F
鈴木章記念ホール (札幌市北区北15条西8丁目)

大学から発信する「北海道大学まちづくりフォーラム」が今年度よりスタートします。今年はキックオフとして「北海道の地域エネルギーとコンパクトなまちづくり」をテーマに、北海道はじめ寒冷地域での、エネルギーの地産地消とともにコンパクトなまちづくりに関して考察します。地域のまちづくりに重要な、新エネルギーの活用と、それに伴い進めるべきコンパクトシティについて、様々な観点から検討します。また、本フォーラムは北海道が推進する「北の住まいるタウン」とも連携して議論を行います。是非ともご参加ください。

15:00 開催挨拶 宮内 孝

(実行委員会代表、北海道大学大学院、前北海道建築企画監)

15:05 基調講演 「稚内駅前再開発ビル「キタカラ」の風雪環境デザイン」

瀬戸口 剛 (北海道大学大学院 教授)

国土交通大臣賞および文部科学大臣賞受賞

15:25 基調講演 「稚内市の新エネルギーとまちづくり」

工藤 広 氏 (稚内市長)

15:45 休憩

15:50 パネルディスカッション

「北海道の地域エネルギーとコンパクトなまちづくり」

パネリスト

鈴木 大隆 氏 (北方建築総合研究所 所長)

岡垣 晃 氏 ((株)日建設計総合研究所 理事)

田島 泰 氏 ((株)日本設計 執行役員)

窪田 映子 氏 ((株)KITABA 常務取締役)

コーディネーター

今野 亨 氏 ((株)ドーコン東北支店グループ長)

17:30 閉会挨拶

18:00 瀬戸口剛 国土交通大臣賞および文部科学大臣賞受賞記念 祝賀会

北海道大学クラーク会館 (札幌市北区北8条西8丁目) (会費:3,000円(予定))



稚内駅「キタカラ」



「北の住まいるタウン」イメージ

主催：北海道大学工学研究院都市地域デザイン学研究室

北海道大学まちづくりフォーラム実行委員会

共催：北海道、(一財)北海道建設技術センター、

後援：北海道開発局、(株)日建設計、(株)日本設計、(株)KITABA、(一財)北海道建築指導センター、
日本都市計画学会北海道支部、日本建築学会北海道支部 (予定含む)

基調講演者・パネルディスカッション出演者プロフィール

瀬戸口 剛 氏

北海道大学大学院工学研究院教授。博士（工学）。稚内駅前再開発ビル「キタカラ」の計画において、風洞実験を用いた風雪シミュレーションを行うなど、雪や寒さを考慮した積雪寒冷地域の都市デザインを進める。それらの成果により、日本建築学会賞（2014）、日本都市計画学会賞計画設計賞（2014）、文部科学大臣表彰科学技術賞（2015）、国土交通大臣表彰技術開発賞（2016）、などを受賞。また、夕張市をはじめとする集約型コンパクトシティにも、わが国でも初めて取り組む。北海道が推進する「北の住まいるタウン」検討協議会の座長も務める。

工藤 広 氏

2011年より稚内市長を務め、現在2期目。全国でも先進的な、稚内市での再生可能エネルギーの導入を先導する。風力発電によるウィンドファームや太陽光発電施設メガソーラーで作り出される電力は、市内で消費される電力量の9割にも達する。稚内駅前再開発ビル「キタカラ」を主導する。

鈴木 大隆 氏

地方独立行政法人北海道立総合研究機構、建築研究本部長・北方建築総合研究所所長。博士（工学）。平成3年より北海道立寒地住宅都市研究所（現北方建築総合研究所）にて住宅及び一般建築の省エネ技術、エコロジカルデザインに関する研究に従事。国の住宅省エネルギー基準策定に従事するほか、住宅性能表示制度等の省エネ各種施策検討、岩手県陸前高田市の住宅・再建活動に参画。北海道が推進する「北の住まいるタウン」検討協議会にも参画する。

岡垣 晃 氏

株式会社日建設計総合研究所理事、上席研究員。専門分野は地域エネルギー計画・設計、建物の省エネルギー計画・設計等。2005～2007年、総合資源エネルギー調査会エアコンディショナー判断基準小委員会委員、CASBEE まちづくりケーススタディWG委員を歴任。2007～2012年、東京スカイツリー地区熱供給の設計に携わる。

田島 泰 氏

株式会社日本設計執行役員 都市計画群長 スマートシティ計画室長。1959年横浜生まれ。大学卒業後、大高建築設計事務所にて、横浜みなとみらい21地区や多摩ニュータウンなどの都市デザインを担当する。2005年より㈱日本設計で多くの都市再生プロジェクトに関わる。札幌では、都心まちづくり計画や都心地区の環境配慮と強靱化推進のためのエネルギー施策立案に関わる。

窪田 映子 氏

株式会社KITABA 常務取締役。登録ランドスケープアーキテクト（RLA）。北海道大学大学院工学研究科修士課程修了。2000年、株式会社キタバランドスケーププランニングに入社。2008年、会社合併により株式会社KITABAに入社。2015年より現職。北海道内の地域まちづくりに積極的に取り組み、北海道が推進する「北の住まいるタウン」の業務にも携わる。

今野 亨 氏

北海道大学院環境科学研究科修了。87年㈱北海道開発コンサルタント（現㈱ドーコン）入社、東北支店グループ長。主に、都市計画・住宅政策・地域活性化などの業務を担当。現在、石巻市に事務所を設置し、東日本大震災からの復興まちづくりを推進するため、政策的事業、復興工事、復興公営住宅供給等の各種マネジメント支援業務を管理している。技術士、一級建築士。

第1回 北海道大学まちづくりフォーラム 「北海道の地域エネルギーとコンパクトなまちづくり」

参加申込書

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上 FAX いただくか、下記の QR コード、もしくはメールにて、①氏名、②所属、③メールアドレス、④祝賀会参加の有無を本文に記載の上、お申し込みください。

① 氏 名	
② 所 属	
③ メールアドレス	
④ 祝賀会への参加	参加 ・ 不参加

申込期限：11/4（金）

申込および問い合わせ先

FAX : 011-706-6243
メール : forum@eng.hokudai.ac.jp

〒060-8628 北海道札幌市北区北13条西8丁目
北海道大学大学院工学院 都市地域デザイン学研究室
電話：011-706-6243 担当：渡部 典大



会場位置図

